

# スカパーJSATグループ 2007年度第3四半期 業績概況と今後の事業展開

2008年 2月 14日

スカパーJSAT株式会社

# 将来の見通しに関する記述について

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、これらは、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

## <両社共通のリスク>

- ・当社グループのサービスに対する需要の低下のリスク
- ・当社グループの事業内容および事業に係わる法的規制等が、将来において改正または新たに制定された場合に当社グループの事業が制約を受けるリスク
- ・新規事業が予定どおりに展開できないまたは業績に貢献しないリスク
- ・通信技術のデジタル化に伴う画像や音声対応の圧縮技術の高度化、その他の通信、放送、衛星等に関わる技術革新の進展に伴う業績変動リスク
- ・今後、関連分野における戦略的提携もしくは他社との共同関係の構築が想定通りに展開できないまたは、実現できないリスク
- ・為替変動および金利変動等の経済的状況の変化に係るリスク及びそれらが当社グループの資金調達に影響するリスク

## <主としてJSATの事業に関係するリスク>

- ・同社グループの主要顧客の利用水準の低下または業績変動に伴うリスク
- ・通信衛星が故障、機能低下または稼働停止するリスク
- ・衛星の打ち上げ失敗もしくは遅延または正確な軌道投入失敗のリスク
- ・予備衛星の効果的なバックアップ体制が構築できないリスク
- ・衛星の軌道位置および使用する周波数等に係る国際間調整が遅延した場合または不調に終わった場合に当社グループの事業を予定どおりに展開できないリスク
- ・将来の通信衛星の調達に係るコストが、衛星の仕様、為替レート、保険マーケットの状況等により予定した支出額を超過する可能性があること
- ・経済的に見合うまたは付保が必要な事故を全て対象とする保険を得られないリスク
- ・国際的な事業提携が実現しないまたは予定どおりの成果を生まないリスク
- ・重要な子会社・関連会社の事業に関し、米国にて展開する事業が米国市場における受注が想定通りに得られないこと等によって当社の想定どおりの結果を産み出さない可能性があること
- ・日本国内および欧米ならびにアジア地域における競争激化が当社グループの財政状態および業績に影響を及ぼすリスク

## <主としてスカイパーフェクTVの事業に関係するリスク>

- ・同社の事業領域をとりまく経済情勢、特に消費動向に関連するリスク
- ・放送法、通信法等の法制度における変化。特に当社の業務に対する規制または規制の提案が行われた場合や、競合する事業者が新規に事業参入した場合のリスク
- ・デジタル技術分野で顕著な急速な技術革新、また放送ビジネスで顕著な主観的で変わりやすい顧客嗜好等を背景とする激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる番組やサービスを当社が開発し継続的に提供していく能力に関するリスク

# 2007年度第3四半期の主なトピックス

## <業績／財務>

- 2007年度通期の加入件数見通しを57万件→49万件に修正。  
通期連結経常利益予想は70億円→100億円に修正。
- 保有株式減損等を勘案し、連結当期純利益予想90億円は据え置き。
- 連結子会社吸収分割の方法により子会社保有のスカパーJSAT株式を  
持株会社が承継することを決定。

## <宇宙通信(株)株式取得と今後のJSATの事業展開>

- スカパーJSATが宇宙通信の株式を取得し、子会社化  
→ 衛星放送・衛星通信のさらなる展開へ。

## <今後のスカパーフェクTVの事業展開>

- e2 by スカパー！の加入獲得を加速。
- スカパー！サービスのHD化準備は順調に進捗。

# 2007年度第3四半期 グループ業績概況

# 2007年度第3四半期 連結損益概要

(単位:百万円)

第1－第3四半期	スカパーJSAT	JSAT (連結)	スカイパーフェク TV (連結)	グループ連結
営業収益	4,898	28,928	67,663	90,418
営業利益	3,819	6,914	2,876	9,605
経常利益	3,752	7,284	3,020	9,492
当期純利益	3,709	4,715	2,392	10,919
1株当たり当期純利益(円)	1,003.63	—	—	3,191.80

EBITDA	20,745	EBITDAマージン(%)	22.9%
--------	--------	---------------	-------

[スカイパーフェクTV:加入関連指標]

(単位:千件)

新規個人契約件数	359	個人解約率(%)	11.5%	個人契約件数純増	45
総登録件数累計	4,230	累計個人契約件数	3,673		

# 2007年度第3四半期 サービス別連結営業収益内訳

(単位:百万円)

	2006年度 第1－第3四半期*5	構成比	2007年度 第1－第3四半期	構成比
衛星放送*1	69,095	79.6%	71,345	78.9%
衛星通信*2	11,691	13.5%	11,562	12.8%
有線放送*3	3,308	3.8%	5,072	5.6%
その他*4	2,739	3.2%	2,437	2.7%
営業収益合計	86,833	100.0%	90,418	100.0%

- \* 1 「衛星放送」には、JSATの放送関連営業収益、スカイパーフェクTVの衛星放送関連営業収益(自主コンテンツ収入を含む)、データネットワークセンター・スカパーマーケティング・PPVJ・サムライTV・eTEN・マルチチャンネルエンターテイメントの営業収益を含みます。
- \* 2 「衛星通信」には、JSATの通信関連営業収益及び衛星ネットワーク・JSAT Int'lの営業収益を含みます。
- \* 3 「有線放送」には、スカイパーフェクTVの有線放送関連収入およびオプティキャスト・ケーブルテレビ足立の営業収益を含みます。
- \* 4 「その他」のうち主なものは、スカイパーフェクTVの広告収入、JSATの管制受託関連営業収益及びスカパーウェルシンク・スカパーモバイルの営業収益等です。
- \* 5 2006年度の内訳は比較用の試算ベースで、監査を経ていません。

# 2007年度第3四半期 主要子会社別業績概要

(単位:百万円)

名称	JSAT	スカパー・ フェクTV	JSAT Int'l	衛星 ネットワーク	DNCC	PPVJ	オプティ キャスト	ケーブル テレビ 足立	スカパー・ ウェルシンク	スカパー JSAT	グループ 連結
事業 内容	衛星 通信	放送プラット フォーム	衛星 通信 回線の 販売	衛星 通信 回線の 再販等	顧客 管理	放送	光ファイバ 利用した映 像配信	ケーブル テレビ	コンテンツ 開発・投資	持株 会社	
保有 割合 (%)	100.0	100.0	100.0	92.0	51.0	100.0	100.0	77.3	100.0	—	—
営業 収益	25,303	58,141	1,406	3,441	12,896	9,228	3,062	2,564	522	4,898	90,418
営業 利益	5,902	5,571	689	268	454	86	△3,606	458	△47	3,819	9,605
経常 利益	6,323	6,460	653	270	457	86	△3,625	464	△265	3,752	9,492
当期 純利益	3,902	△5,008	421	168	262	81	△2,935	268	△226	3,709	10,919

\*1 上記以外の連結対象子会社は、サムライティービー、スカパー・モバイル、マルチチャンネルエンターテイメント、eTEN、及びオプティキャストの子会社であるオプティキャスト・マーケティングとインフォメーションネットワーク郡山です。(連結子会社計15社)。

\*2 持分法適用会社は、システム・クリエイト、ジェイ・スポーツ・ブロードキャスティング、日活他、計5社です。(ただしコンテンツ製作委員会を除く)。

# 2007年度 連結業績予想の修正

(単位:百万円)

スカパーJSAT 連結 ＜通期＞	2006年度実績 (みなし連結)	2007年度 見通し		
		前回見通し	修正見通し	増減
営業収益	116,951	121,000	121,000	-
営業利益	12,519	7,000	10,000	+3,000
経常利益	12,916	7,000	10,000	+3,000
当期純利益	4,135	9,000	9,000	-

\* スカパーJSAT(株)単体の通期業績予想は、営業収益55億円→52億円、営業利益39億円→36億円、経常利益38億円→35億円、当期純利益38億円→35億円 に各3億円修正。

＜参考：スカイパーフェクトTV 加入・解約見通し＞

	2006年度 実績	2007年度 前回見通し	2007年度 修正見通し
新規個人契約件数(千件)	457	570	490
個人解約率(%)	10.2%	11.5%	12.0%
個人契約純増数(千件)	93	144	52
個人契約件数累計(千件)	3,628	3,772	3,680
総登録件数累計(千件)	4,231	4,375	4,238

内訳

	25万件 →20万件
	28万件 →25万件
	4万件 (有線系全体)

# 2007年度第3四半期 連結貸借対照表概要

(単位:百万円)

	JSAT(連結)	スカイパーフェクTV(連結)	スカパーJSAT(連結)
流動資産	45,508	65,742	92,769
固定資産	122,772	56,675	189,145
資産合計	168,280	122,417	281,915
流動負債	17,577	28,310	40,418
固定負債	65,334	2,937	67,709
負債合計	82,912	31,247	108,128
資本金	53,769	50,083	10,000
資本剰余金	21,278	41,626	172,381
利益剰余金	13,171	200	10,049
自己株式*	—	—	△19,165
株主資本合計	88,219	91,910	173,265
評価・換算差額等合計	△3,060	△4,238	△3,046
少数株主持分	209	3,498	3,504
純資産合計	85,368	91,170	173,786
負債純資産合計	168,280	122,417	281,915

\* 08年4月、会社の吸収分割により両子会社保有のスカパーJSAT株式を持株会社に集約し自己株式に。

# 2007年度第3四半期 連結キャッシュ・フロー概要

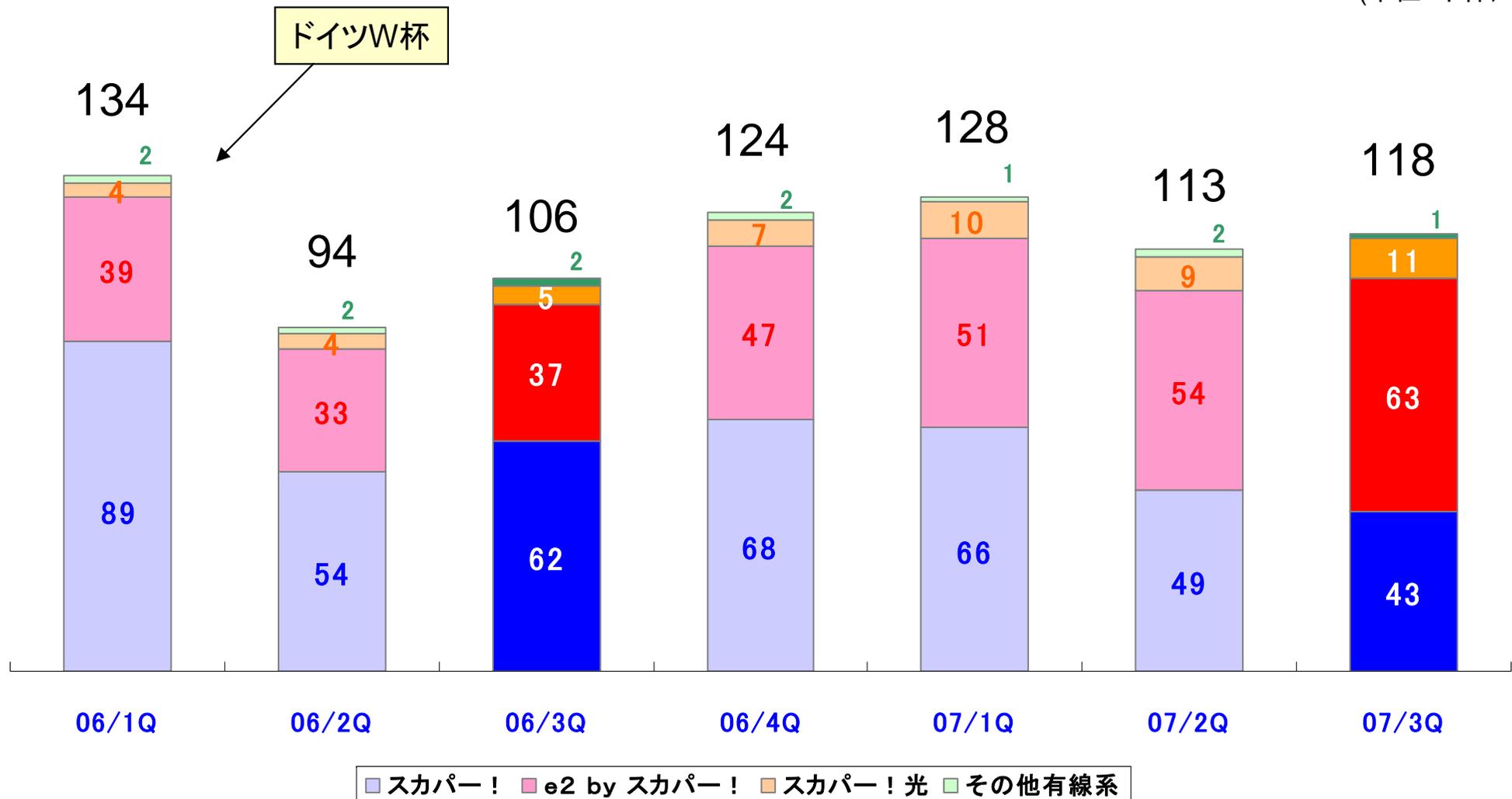
(単位:百万円)

スカパーJSAT(連結)	FY07/1-3Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,459
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,904
財務活動によるキャッシュ・フロー	584
換算差額	△11
現金及び現金同等物の増加額	13,127
現金及び現金同等物の期首残高	44,583
現金及び現金同等物の期末残高 (A)	57,710
運用目的投資有価証券の期末残高 (B)	27,875
総資金期末残高 (C=A+B)	85,586

借入金期末残高 (D)	68,859
ネット借入金 (D-C)	△16,727

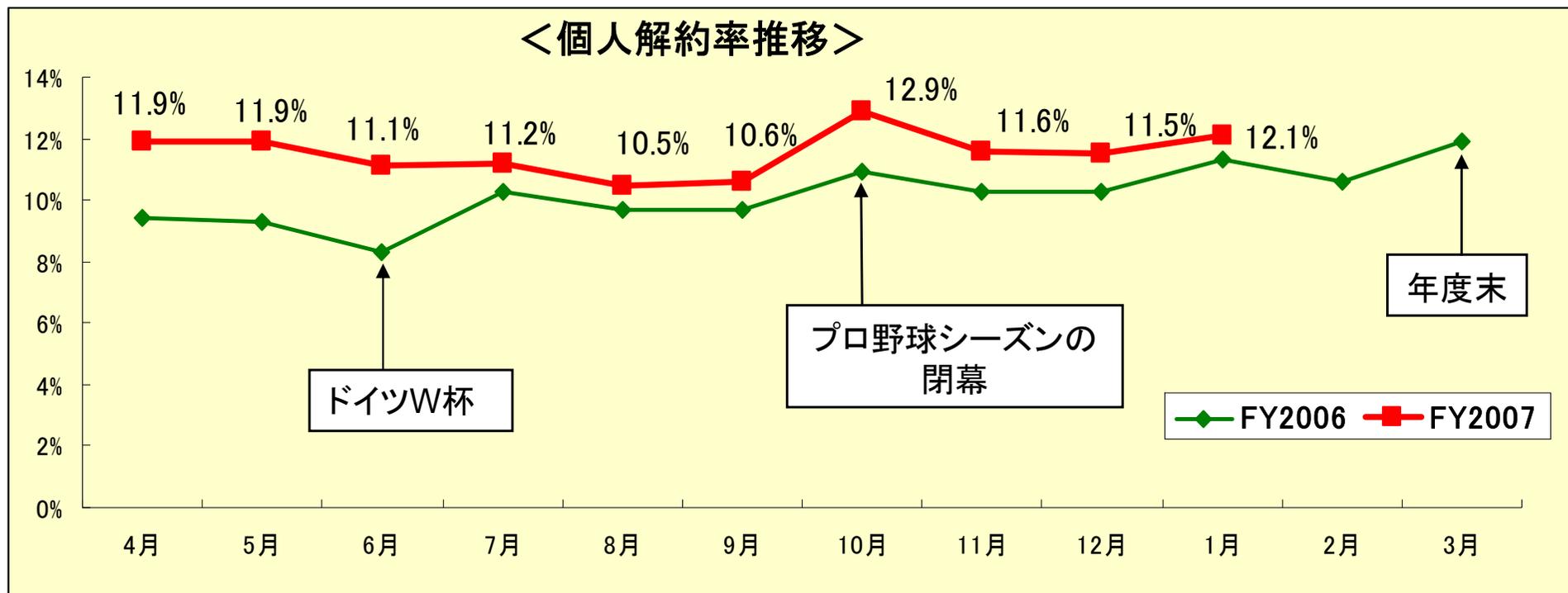
# 新規個人契約件数の推移

(単位:千件)



# 個人解約率の推移

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
FY2005	8.3%	8.3%	8.8%	9.0%	8.6%
FY2006	9.0%	9.9%	10.5%	11.3%	10.2%
FY2007	11.6%	10.7%	12.0%	—	E12.0%

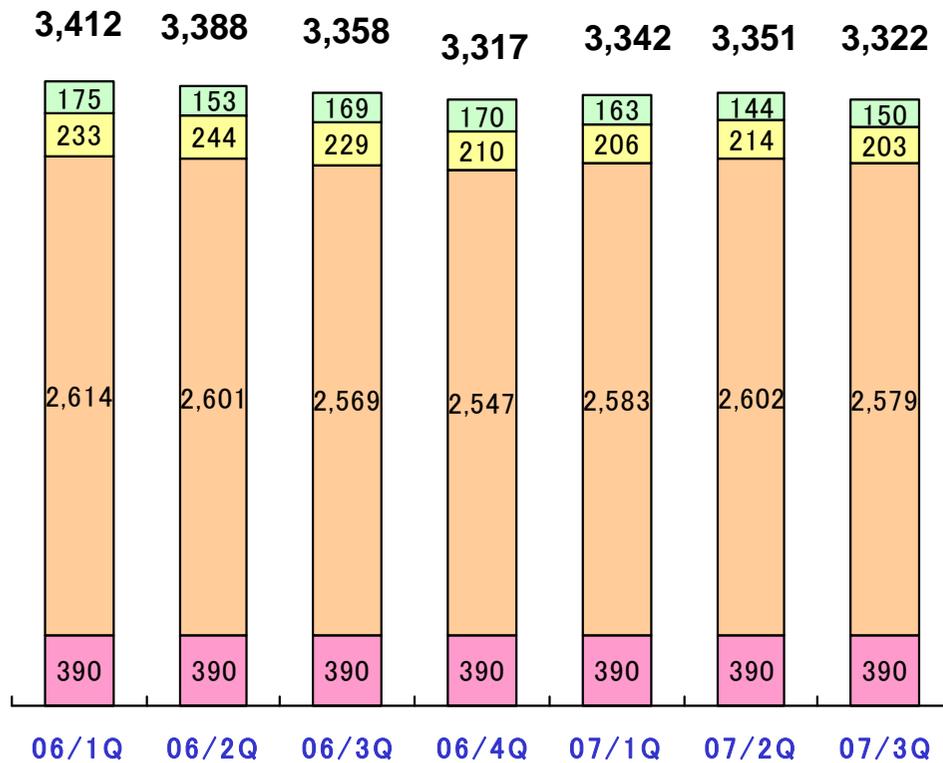


# ARPU(スカパー！+e2 by スカパー！)

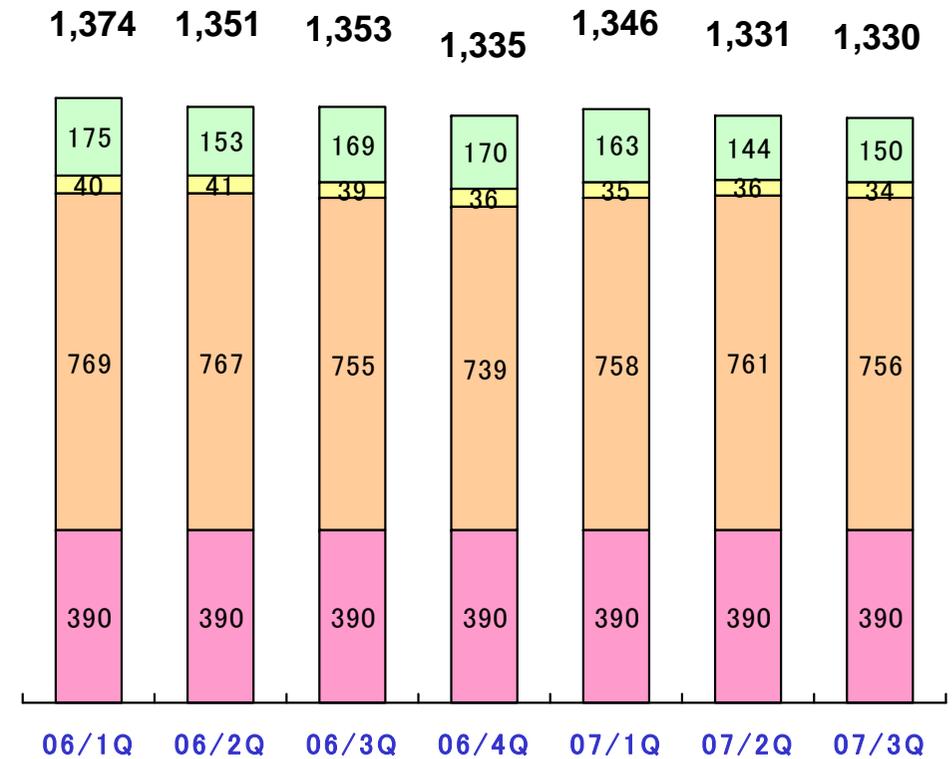
(単位:円)

(単位:円)

## 視聴料ベース



## 業務手数料ベース



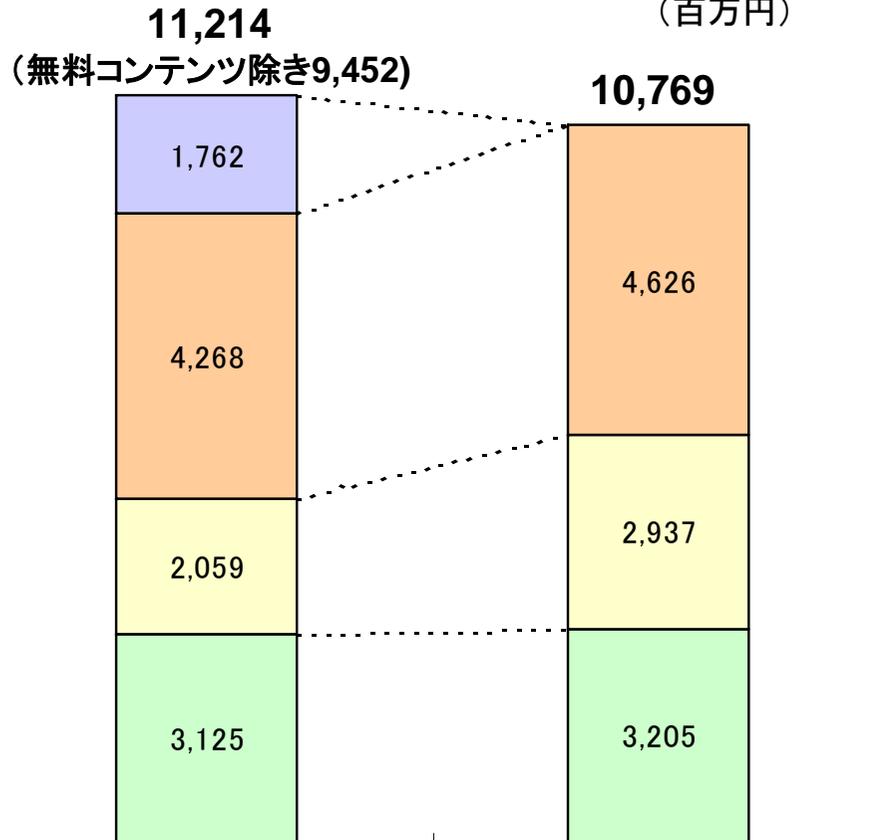
■ 基本料/件      ■ フラット委託視聴料/件  
■ PPV委託視聴料/件      ■ 自主コンテンツ収入/件

■ 基本料/件      ■ フラット委託業務手数料/件  
■ PPV委託業務手数料/件      ■ 自主コンテンツ収入/件

# SAC(スカパー！+e2 by スカパー！)

## SAC総額

(百万円)



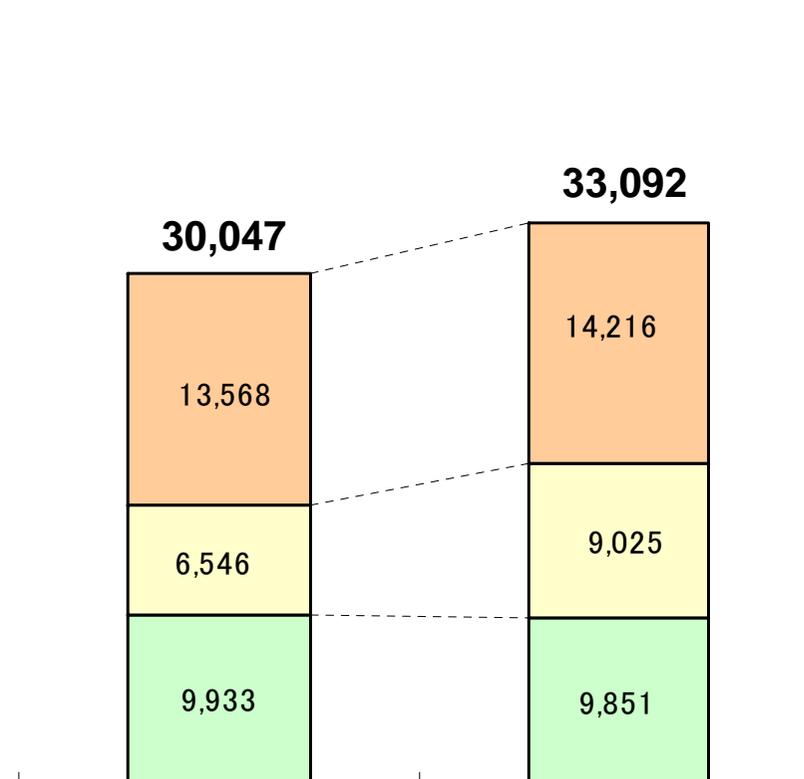
FY06/1-3Q

FY07/1-3Q



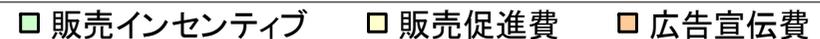
## SAC単価

(円)



FY06/1-3Q

FY07/1-3Q



- \* 1 スカパー単体とスカパーマーケティングの費用の合計ベース。
- \* 2 広告宣伝費は企業広報費を除く。
- \* 3 単価は比較のため無料コンテンツ費用を除いて算出。

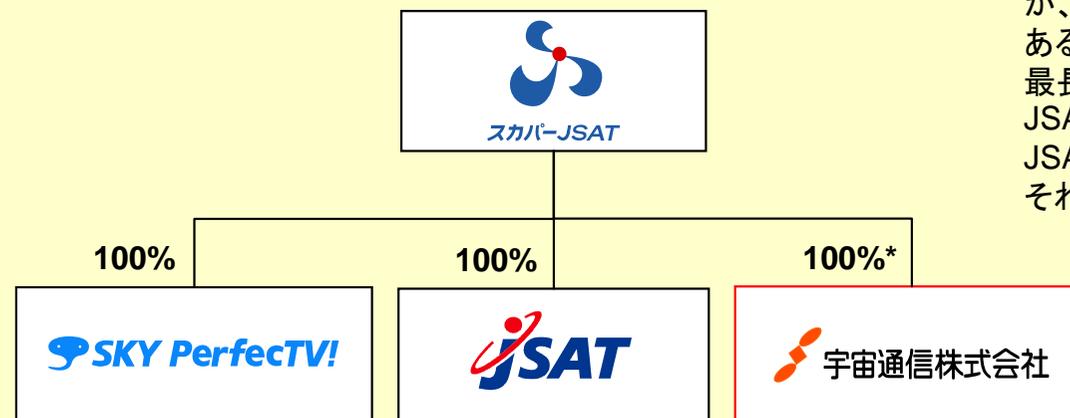
# 宇宙通信(株)株式取得と 今後のJSATの事業展開

# 統合の概要

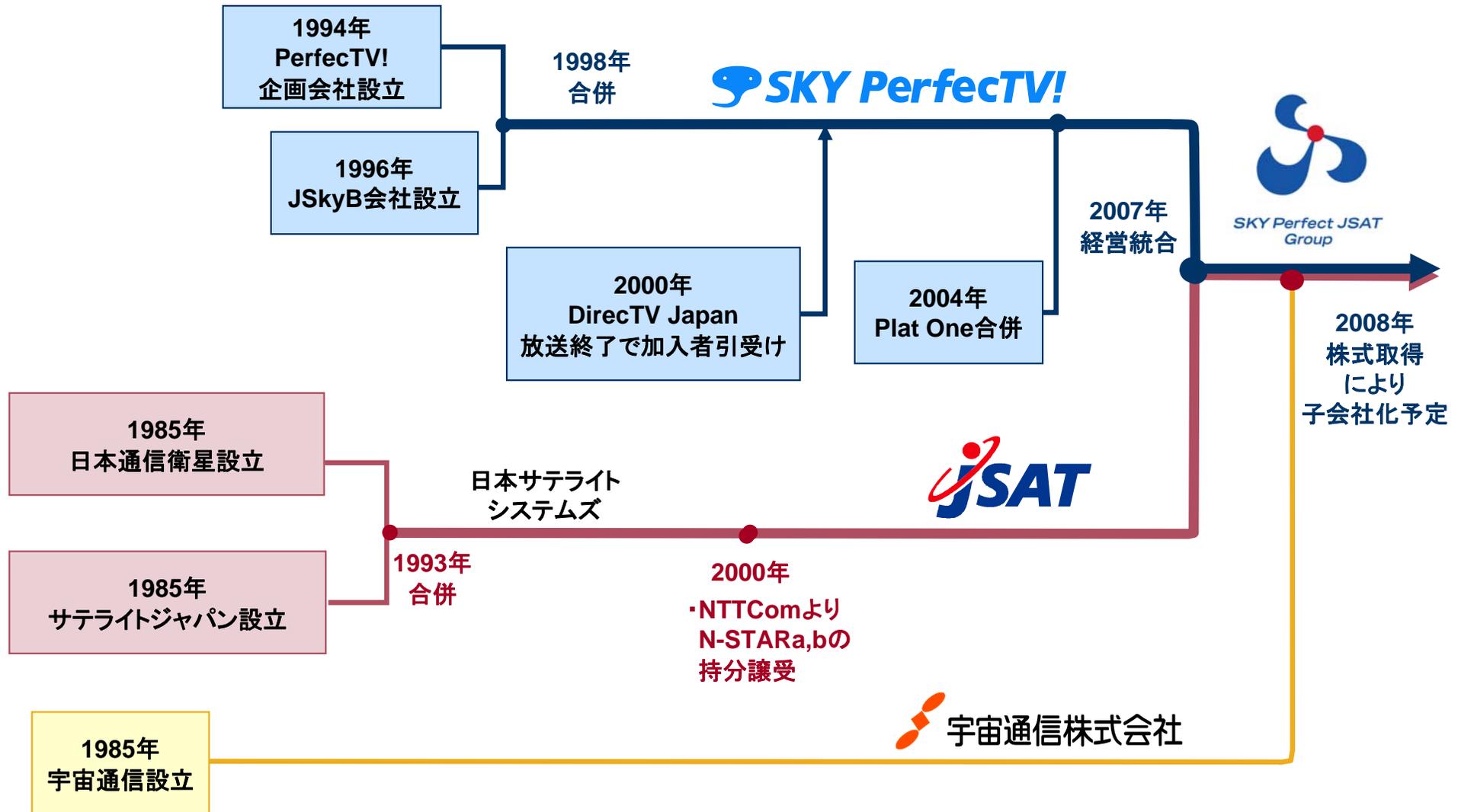
## スカパーJSATが宇宙通信(株)の株式を取得

1. 取得株式数： 400,000株
2. 取得価額： 28,000百万円(70,000円／株)
3. 譲渡人： 三菱商事、三菱電機他 計28社
4. 取得予定日： 2008年3月31日\*

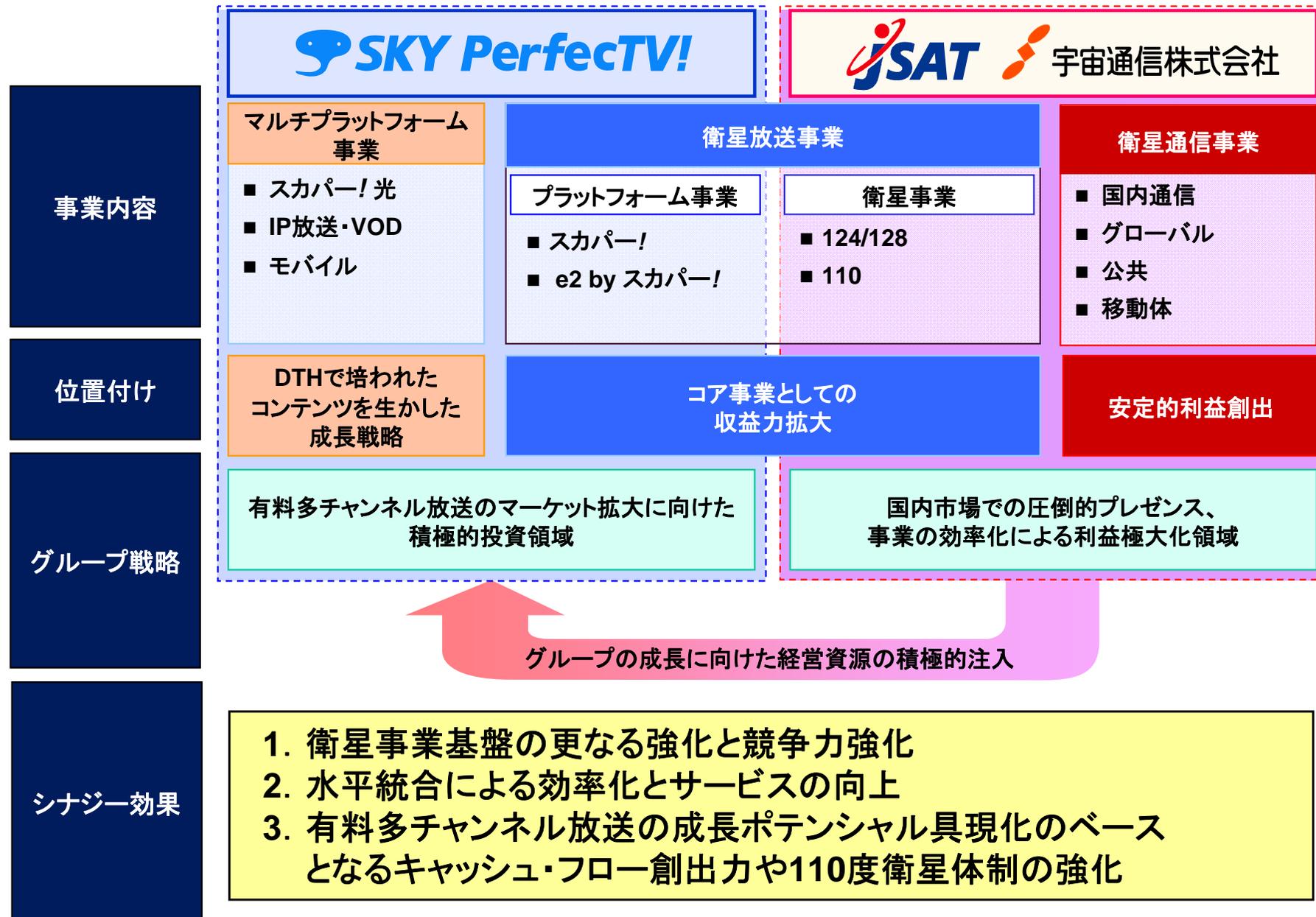
\* 今回の合意は、同社の全株式を対象とする取引ですが、統合の円滑な推進のため、宇宙通信の筆頭株主である三菱商事は、保有株式のうち3%相当については最長1年間継続保有することにしております。スカパーJSATIは、1年後あるいはその前であってもスカパーJSATが要求した時点で、今回合意した条件と同額で、それら3%の株式も取得することとしております。



# スカパーJSATグループ沿革



# 統合の目的と効果

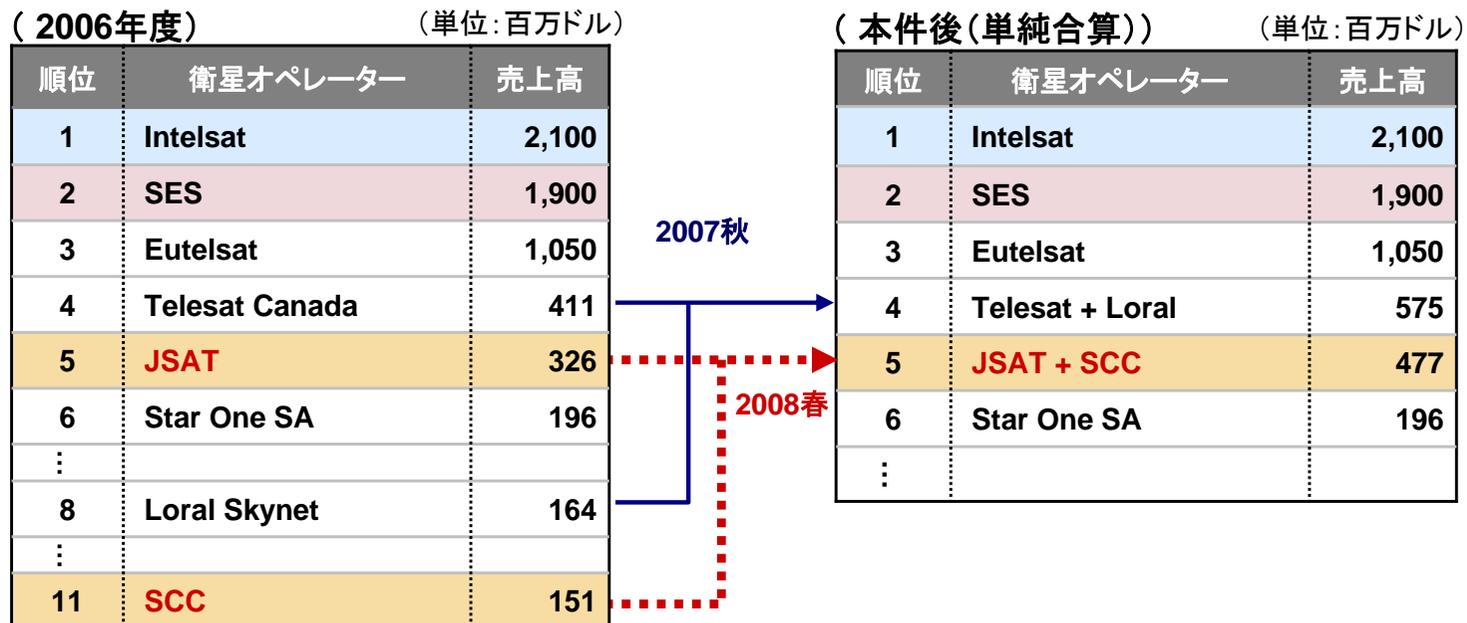


# シナジー効果(1)-衛星事業基盤の強化と競争力強化

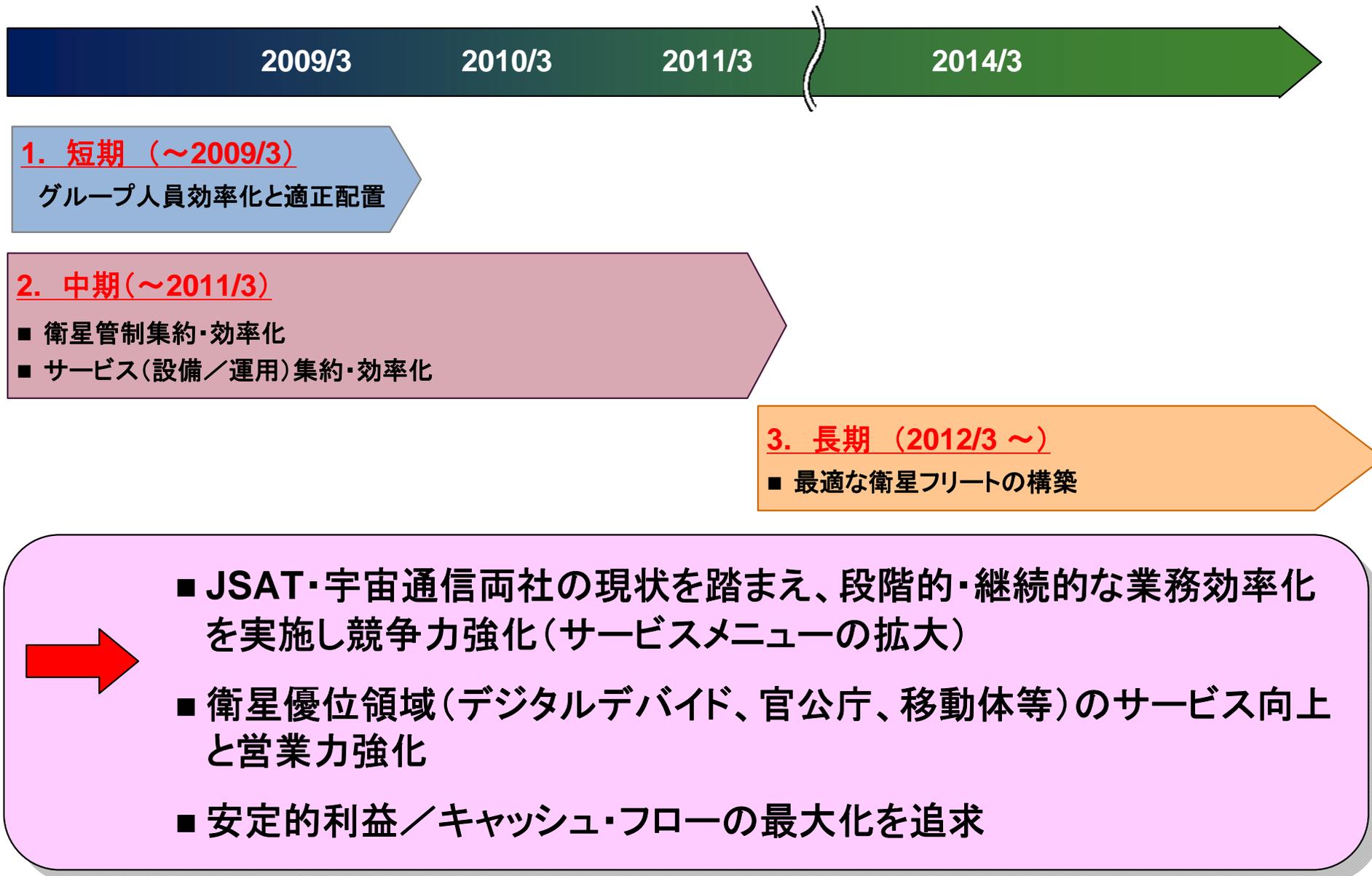
近年、欧米の事業者中心に業界内の再編の動きが加速され、上位事業者とその他とが峻別されつつある。アジアNo.1衛星事業者としてのポジションを強化し、世界のTOP5に入る規模を維持することで、以下のような効果が期待される。

- グローバル競争や他の通信インフラとの優位性の確保
- 衛星メーカー、ロケット会社、保険会社に対する交渉力の維持、強化
- 欧米上位事業者との共同事業機会の創出  
(共同事業例: Intelsat社との北米Horizons衛星、インド洋衛星共同事業)

## 世界の衛星事業者売上げランキング(出所:SPACE NEWS)

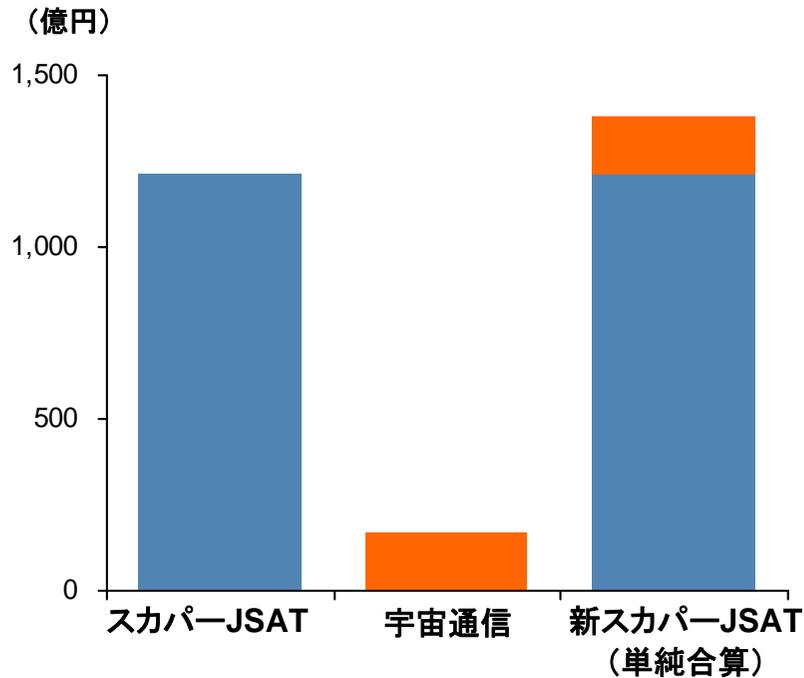


# シナジー効果(2)-水平統合による効率化とサービス向上

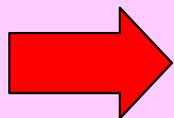
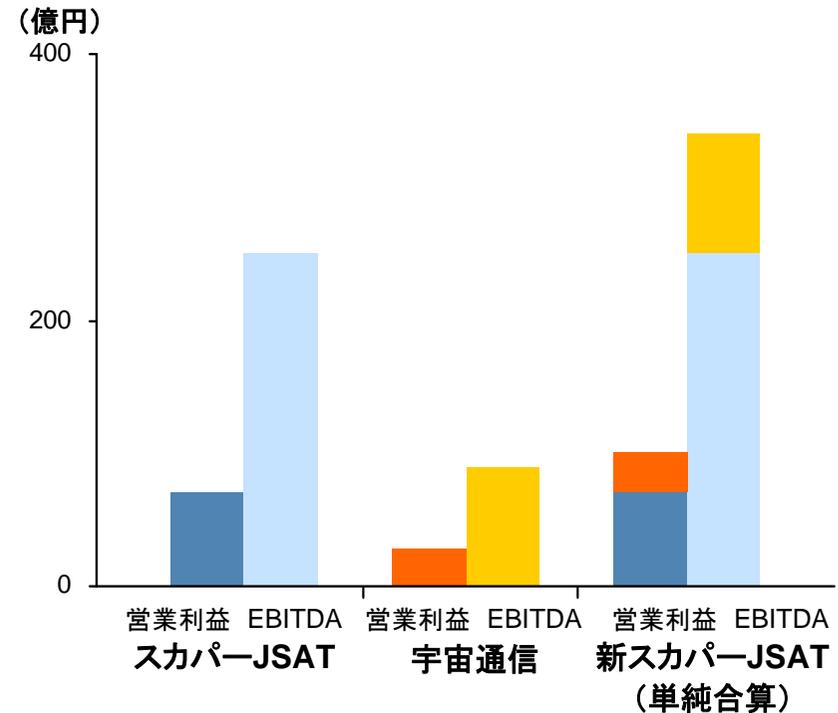


# シナジー効果(3) - キャッシュ・フロー創出力の強化

売上高(2007年度末見込み)



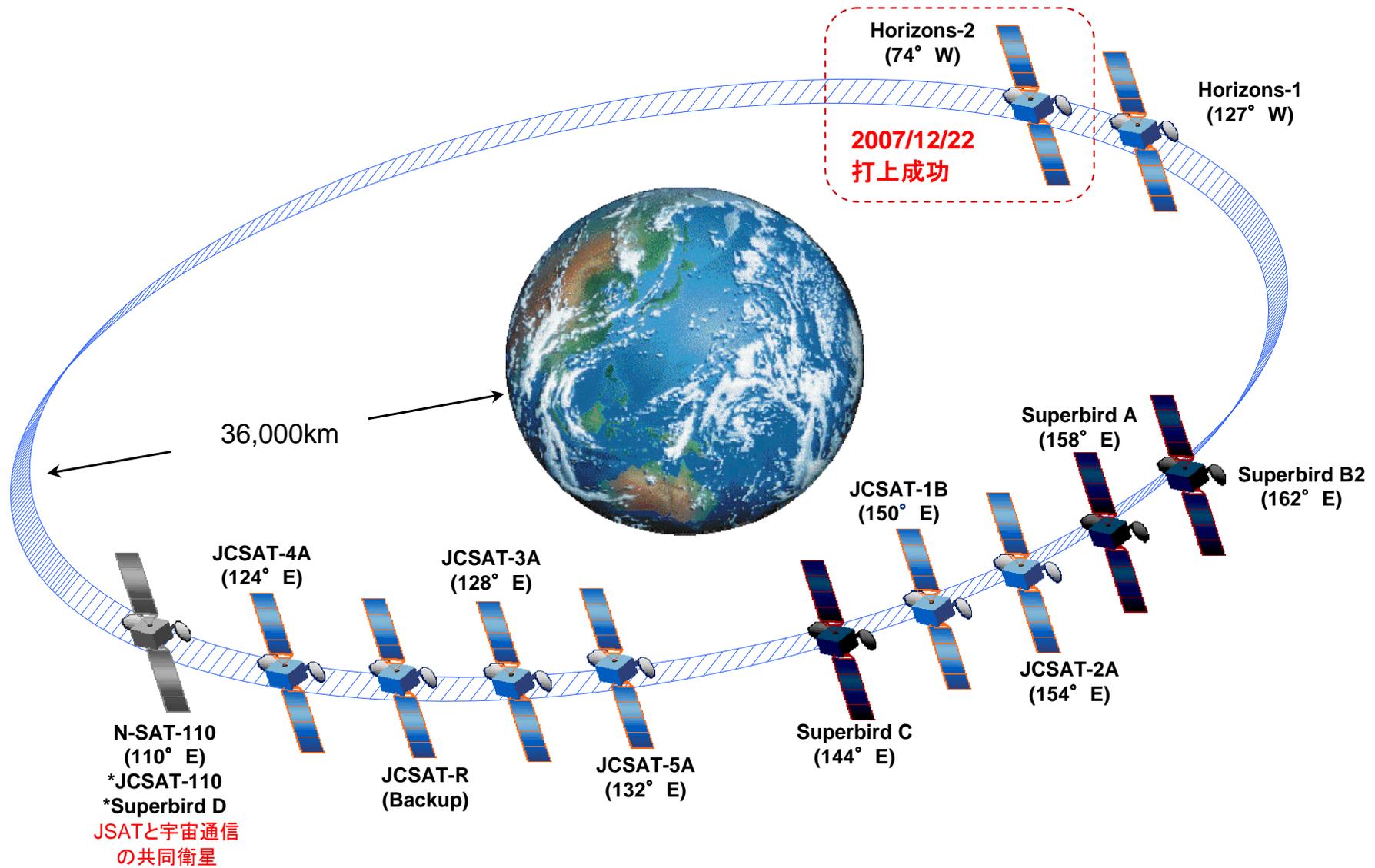
営業利益/EBITDA(2007年度末見込み)



衛星事業に基づく安定的利益/キャッシュ・フローを利用して  
有料多チャンネル放送事業領域への積極的投資を実施し、  
見込まれる成長ポテンシャルを具現化。

- 新規加入者獲得
- HD化投資 & プロモーション ……

# (参考) 統合直後のフリート体制



# 今後の衛星打ち上げスケジュール

- 2008年夏 Superbird C2
- 2009年初頭 Intelsat-15(アジア・インド洋・中近東をカバー・区分所有)
- 2009年夏 JCSAT-12号(予備衛星)
- 2011年 JCSAT-110R (JCSAT-110の予備衛星)

## (株)放送衛星システム(B-SAT)と基本合意

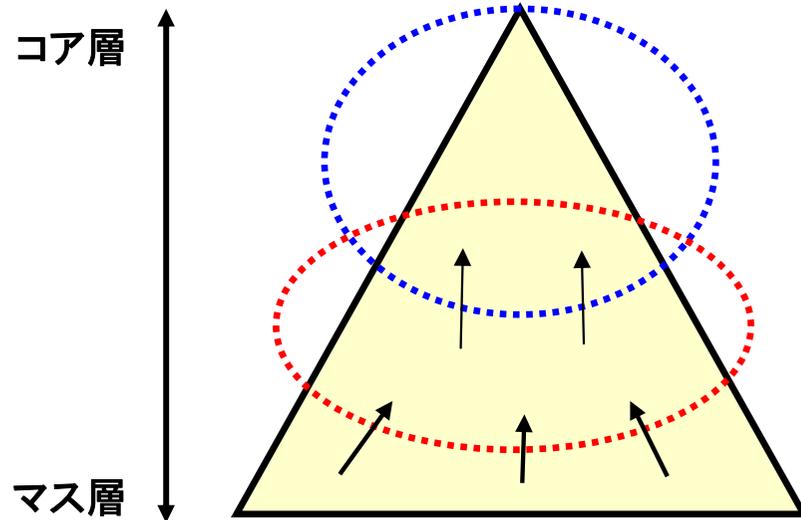
2011年:B-SAT社と共同でBS/CSハイブリッド衛星を打ち上げ  
(JCSAT-110R:JCSAT-110の予備衛星機能を搭載)

⇒ **成長する110度CSデジタル放送「e2 by スカパー！」**  
**において信頼性の高い安定したサービスを提供**

# 今後のスカイパーフェクトTVの事業展開

# 衛星放送サービスの位置付け

## <プラットフォーム>



## スカパー！: コンテンツ敏感層

- ・ チャンネル、ジャンルの豊富さ(選択肢の多さ)
  - ・ HDチャンネルの充実(08-09年度)
  - ・ 高機能受信機の提供(09年度以降)
- ARPUの向上を目指す

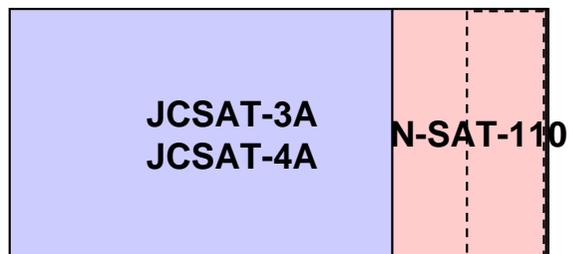


## e2 by スカパー！: 一般層・ファミリー層

- ・ 専用受信機・アンテナを買う必要なし
  - ・ リモコンも共通
  - ・ 多チャンネル入口に適したジャンル
- より低いSACで、より多くの加入を獲得する方向に



## <衛星>



JSAT保有

JSAT/宇宙通信共同保有

## 宇宙通信の統合により

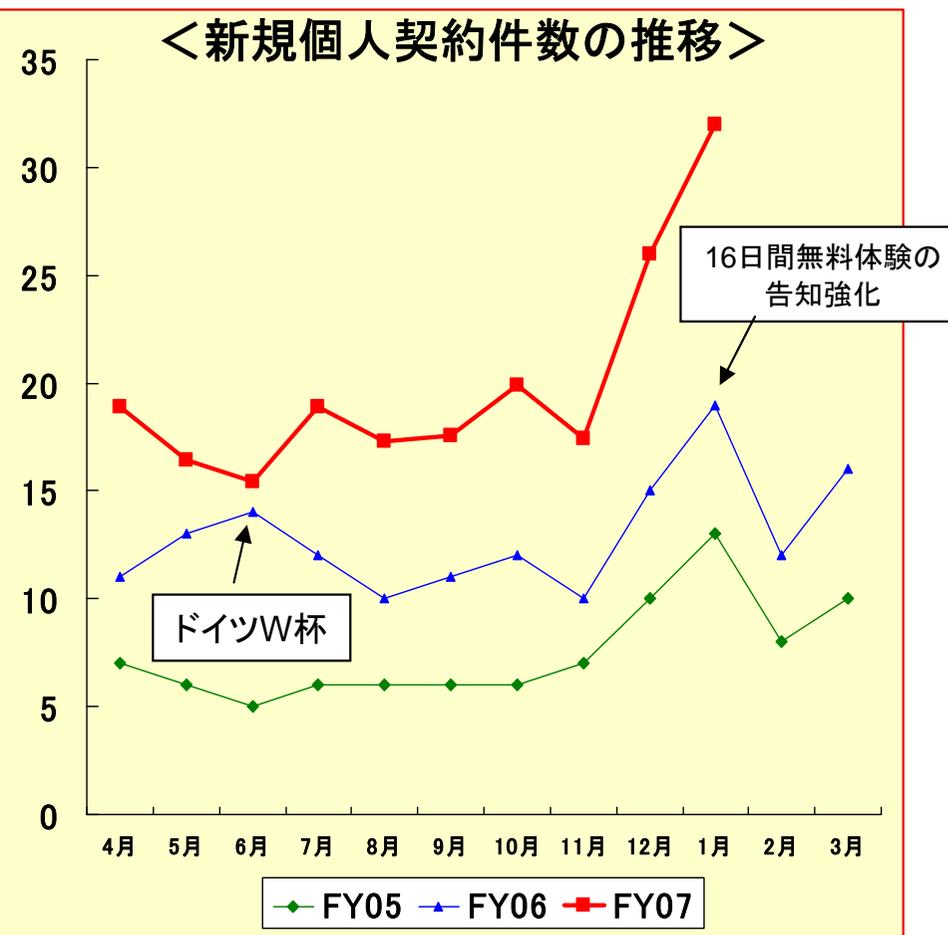
1. 増加キャッシュ・フローをマーケット拡大に
2. 放送のベースとなる通信衛星を全て自社グループ化
3. 2011年に110度衛星の完全バックアップ体制を確立

## <主な施策>

- **デジタルテレビにチューナー内蔵**  
年末商戦後、08年夏の北京五輪に向けて、更に普及に追い風
- **人気ユニットデュオ「WaT」を起用した広告宣伝の強化**
- **16日間無料体験、アンテナサポートキャンペーン施策の継続実施**
- **HDチャンネル**
  - ・08年1末で4チャンネル
  - ・08年4月には「フジテレビCSHD」開局、更に2チャンネル（「ムービープラス」・「LaLa TV」）をHD化。合計7チャンネルに拡充

(単位:千件)

## <新規個人契約件数の推移>

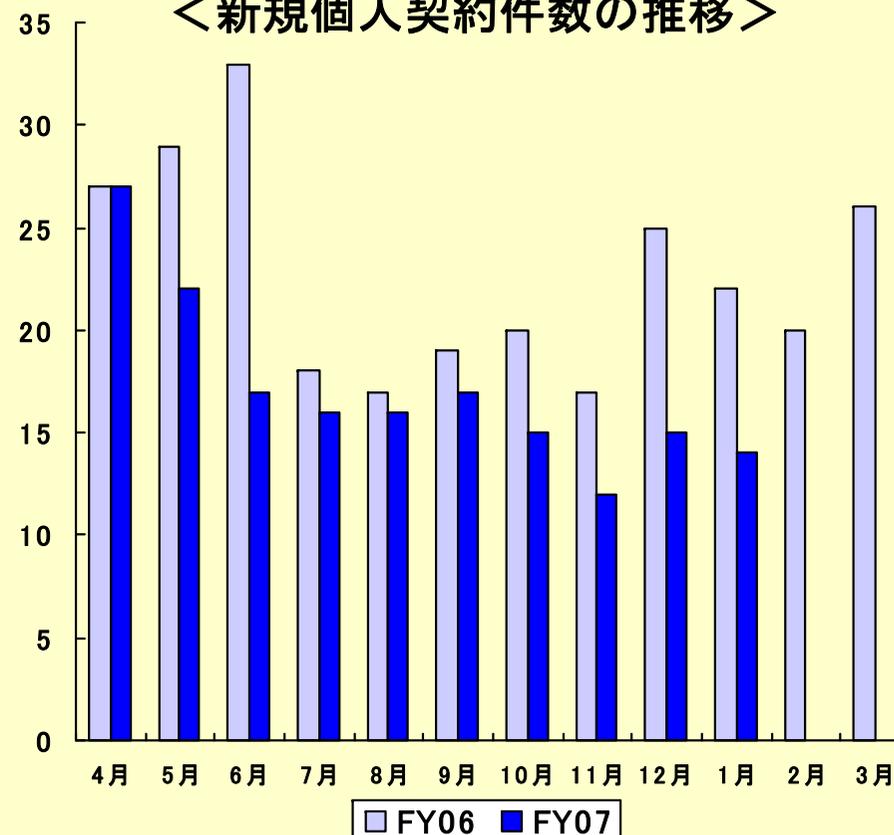


(単位: 千件)

## <主な施策>

- 2007年度は、加入純減を想定  
(2008年度秋にHDサービス開始予定)
- Jリーグやプロ野球の開幕を前に、  
ローカルエリアマーケティングを推進
- WOWOWとのサッカーセットや「よく  
ぱり／えらべる」組み合わせ割引で  
の協力
- コンテンツを中心としたチャンネル横  
断的な広告宣伝の展開  
1月「R35祭り」 2月「韓流祭  
り」 3月「ジャンプ祭り」

## <新規個人契約件数の推移>



## <HDサービス開始スケジュール>

### 第1期：2008年秋めど

- ・PPV(映画、サッカー、アダルト)、プレミアムチャンネルを中心に10チャンネル程度
- ・HD受信機の投入(地デジチューナー内蔵、HDMI端子、DLNA端子、Ethernet通信機能対応)

### 第2期：2009年秋めど

- ・ベーシックチャンネルを中心に40チャンネル程度追加
- ・「HDベーシックパック」の組成
- ・高機能HD受信機の投入

合計50チャンネル程度のHDチャンネルを提供予定。

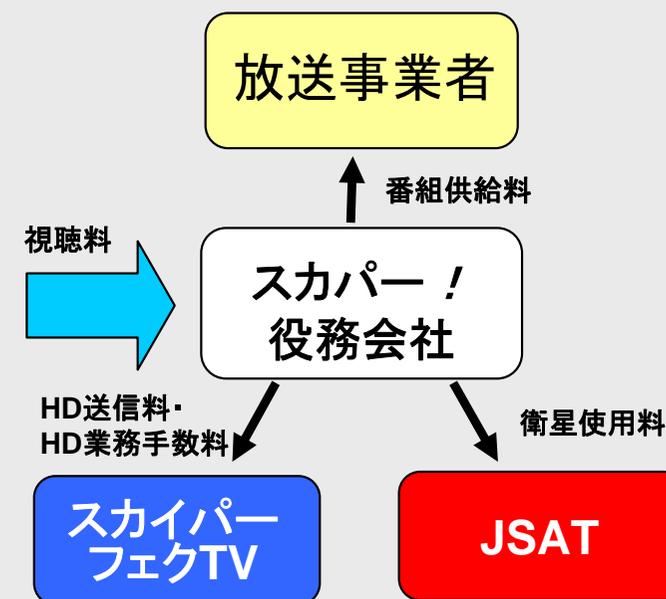
■機動的な事業展開を行うため、スカパー！役務会社を介したレベニューシェアモデルでのビジネスモデルを検討中。

■現在、約90チャンネルがHDサービスへの参入を希望。

■今後、「お客様ニーズにあった商品展開」を検討。

→「スカパー！」はプレミアムサービス、「e2 by スカパー！」は、一般層を取り込むためのエントリーサービスとして位置づけ、DTH総和の拡大を図る。

## <レベニューシェア方式>



# WOWOWとのセット協力 第二弾

WOWOW  
Ch.330



## 「スカパー！よくばりパック」

## 「スカパー！えらべる15」との組合せ割引を開始。

○2月1日(金)より販売開始

○スカパー！で「よくばりパック」・「えらべる15」を視聴のお客様は、  
パック料金に月額1,680円の追加でWOWOWが視聴可能

「スカパー！よくばりパック」(3,500円/月) + WOWOW



WOWOWの月額視聴料2,100円/月が**1,680円/月**に

「スカパー！えらべる15」(2,800円/月) + WOWOW



WOWOWの月額視聴料2,100円/月が**1,680円/月**に



©A.M.P.A.S.®

「独占生中継！第80回アカデミー賞授賞式」

2月25日(月)午前9:50～

[ロサンゼルス コダック・シアターより生中継] 同時通訳

2月25日(月)午後9:00～

リポート放送 字幕版



JEFF KRAVITZ/FILM MAGIC

「THE POLICE LIVE IN CONCERT」

2月23日(土)午後8:00

放送2年目となる今シーズンのキャッチコピーは、

**アウェイは、スカパー！で行こう！**

J1/J2リーグ(08/09シーズン)は、3月8日(土)開幕

## < 08/09シーズン放送概要 >

- ・放送2年目になる今シーズンは、J1リーグ全306試合、J2リーグ全315試合、入れ替え戦2試合の計**623試合**を放送予定。
- ・試合開催日は、試合終了直後にハイライトを放送。

## < Jリーグ放送の特徴 >

### ①ホームタウンの生活の中にスカパー！を！

より地域密着型の宣伝を実施。各クラブ・スポンサー・自治体と協力し、

ホームタウンでのJリーグ訴求を強化し、新規加入件数とスタジアム来場者増加を目指す。

### ②スカパーHD放送開始(08年秋めど)にあわせて、J1の全試合をHD放送予定

### ③インターネット&モバイルを利用した動画配信&放送との連動強化

## <スカパー！> \* スカパー！光でも同様

Jリーグライブ DX ¥2,980 (税込)/月

J1ライブ ¥2,580 (税込)/月

J2ライブ ¥1,580 (税込)/月

## <e2 by スカパー！>

Jリーグセレクション ¥2,500 (税込)/月

# ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2008



「ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2008」に特別協賛。  
本映画祭で上映される作品群を放送サービスで日本初のサテライト上映！

＜ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2008＞

開催期間：2008年3月19日（水）～23日（日）

開催場所：北海道夕張市内

上映部門：招待作品部門、フォーラムシアター部門、オフシアターコンペティション部門

上映作品：約50本

＜サテライト上映の概要＞

サテライト上映：

クリエイターの出品作品を集めた「フォーラムシアター部門」、

一般クリエイターの出品作から選りすぐられた「オフシアターコンペティション部門」

視聴料金：

**「スカパー！」 パーフェクト チョイス(Ch.174)**

商品名：ゆうばり国際映画祭2008視聴パス

全作品視聴可能なシリーズ料金(PPS)：1,050円/税込(販売期間：2/15～3/22)

作品(または編成枠)毎に視聴可能な料金(PPV)：315円/税込

**「e2 by スカパー！」 スカチャン！ハイビジョン(Ch.800)**

商品名：ゆうばり国際映画祭2008チケット

料金：735円/税込(販売期間：2/15～3/24)

フォーラムシアター13作品、オフシアター12作品が視聴できます。なお、ハイビジョン画質での放送は一部作品に限定。



「ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2008」記者会見の様相(北海道・札幌市、2008年2月5日)

# お客様サービス施策と会報誌リニューアル

## ＜お客様サービス施策＞

### ■ 安心サポートサービス 08年1月より実施（スカパー！/e2 by スカパー！）

- ・転居や故障を理由とした解約を防止する為の、既存契約者向けサポート窓口を開設。  
 「引越しサポート」・・・転居に伴うアンテナやチューナーの取外し・再設置。  
 「視聴トラブルサポート」・・・受信障害時の故障診断や、配線・調整等のサービス。  
 ・工事料金は、出張費＋基本作業費＋オプション費の合計額として明示。

### ■ 電話による解約受付開始 08年2月中旬より実施（スカパー！/e2 by スカパー！）

- ・解約書面手続きを廃止。コールセンターでの電話受付に変更
- ・衛星メールによる通知から、郵送書面での通知へ変更
- 2月に12,000件程度の期間要因による解約増を想定（08年2月のみ）

## ＜スカパー！会報誌リニューアル＞

### ■ 『e2Days』（旧CSライフe2）07年12月より改編

- ①請求明細書の別送により冊子化を実現
- ②1日1Pの見やすくなった日付別の編集
- ③番組掲載本数の大幅アップ（約2倍以上）

※CLUBスカパー！は、3月発行（4月号）より、リニューアル予定

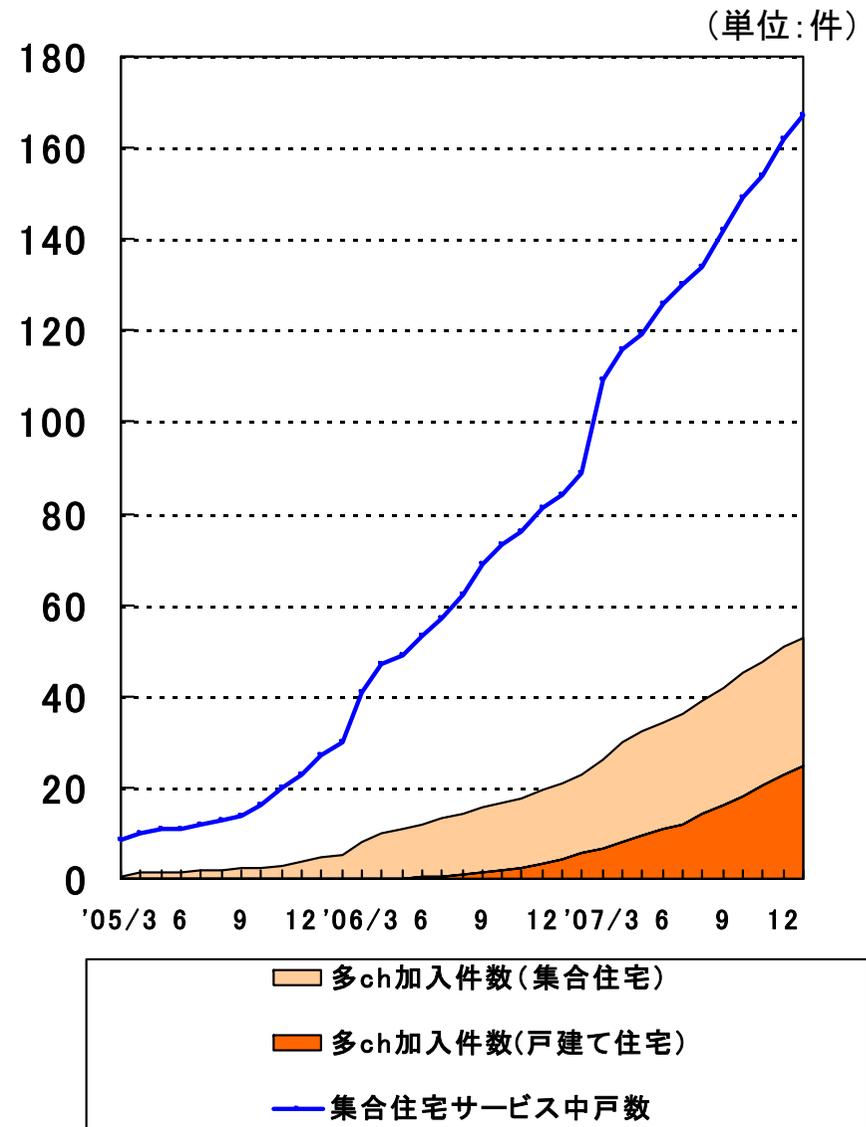


# スカパー！光 - 主な施策



## <主な施策>

- **2007年12月末**  
新規個人契約件数累計54千件
- **10月よりビックカメラ限定でトライアル運用中の「フレッツ」「スカパー！光」同日工事・フォローコール施策を家電量販8法人に拡大。**
- **NTTでの積極的にTVCM等の広告宣伝推進や各支店とタイアップした折り込み広告の投下。**
- **第3四半期は、拡大エリア中心に戸建ての加入増加**  
- **07/12では新規加入の2/3以上が戸建て加入者に**



＜本資料についてのお問い合わせ先＞

スカパーJSAT株式会社 広報IR部

(注)本説明資料の全部もしくは一部を無断で複製・転載することをご遠慮下さい。